

# 長久手市の公共交通をよりよくしていく

長久手市では、現在、リニモ、名鉄バス、Nーバス、タクシーなどの市内の公共交通を利用しやすくするための計画※づくりを進めています。

※長久手市地域公共交通網形成計画

## 公共交通の計画ってなに？

本市の公共交通をより利用しやすくするために、「地域にとって望ましい公共交通の全体像」を明らかにするものです。これまで、この計画に基づきNーバスの路線再編、バスターミナルの整備、公共交通マップの作成、公共交通応援隊によるイベントなどを実施してきました。



## 次の計画に向けて・・・

みなさんが公共交通に対して感じていることや、困っていること等の意見をいただくため、アンケートや意見交換会を開催しました。本市の現状やみなさんからいただいた意見、また、今後予想されるまちの変化などを踏まえ、今後5年間の計画を作っていきます。

## 長久手市の現状と公共交通に対するみなさんからいただいた意見

### まちの現状

- イオンやイケアなど大型商業施設が相次いでオープンしました。
- 長久手古戦場駅や愛知医科大学病院でバスターミナルが整備されました。
- 今後高齢化が進むことにより、移動困難者の増加が予想されます。
- ジブリパークのオープンにより、自動車の交通量が増加する可能性があります。

### アンケート結果

- リニモとNーバスでイオンに行きたいという人が多くなっています。
- 公共交通を利用することで、市内のほとんどの施設へ行くことができますが、所要時間や乗り継ぎの待ち時間が長くなる場合があります。
- Nーバスの移動目的として公共施設と答える人が多くなっています。

### 意見交換会

- Nーバスの路線を商業施設を経由する買い物しやすい路線にしてほしい。
- Nーバスで福祉の家へ行きやすくしてほしい。
- 全体的に公共交通に関する情報が少ない。

詳細は10月号かわら版に掲載。

